

法政大学SDGs+(プラス)推進特設部会



Japan.
Committed
to the SDGs



法政大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



これまでの法政大学と持続可能な社会の構築のつながり

| 年 | 取り組み内容 | SDGsとの関連 |
|-------|--|--|
| 1999年 | 環境憲章の制定 | 地球環境との調和・共存と人間的豊かさの達成を目指す |
| | 大学院棟でISO14001審査登録 | 総合大学初のISO14001取得 |
| 2001年 | 市ヶ谷キャンパス全体でISO14001審査登録（サイト拡大） | 環境問題分野での指導的役割 |
| 2004年 | 多摩キャンパスでISO14001審査登録（サイト拡大） | 環境問題分野での指導的役割 |
| 2014年 | グローバルポリシーの制定 | 「持続可能で平和な地球社会の構築に貢献する大学」を目指す |
| | 文部科学省の平成26年度スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」に採択 | 構想名「課題解決先進国日本からサステイナブル社会を構想するグローバル大学の創成」 |
| | 長期ビジョン「HOSEI2030」策定に向けた検討開始 | 持続可能な大学運営を展開 |
| 2016年 | 大学憲章「自由を生き抜く実践知」の制定 | 地球社会の課題解決および持続可能な社会の未来に貢献 |
| | ダイバーシティ宣言 | 人権の尊重、多様性の受容、機会の保障を基盤にして、さまざまな国籍と文化的背景を持つ学生、教職員を積極的に受け入れ |
| 2018年 | SDGsへの取り組みに関する総長ステイタメント発表 | 大学全体としてSDGs達成に向けた取り組みをより一層加速 |
| | 全学SDGs認知度アンケート実施 | SDGs認知度向上、SDGs推進の進捗管理 |
| 2019年 | 学部横断型科目群「SDGs科目群」の展開 | 学生への多様な学びの場の提供およびSDGs達成に貢献し得る人材の育成 |
| | SDGs未来都市（下川町・陸前高田市）との連携協定締結 | パートナーシップでのSDGs達成 |
| 2020年 | 法政大学SDGs+（プラス）プロジェクト2030アジェンダ策定 | 2030年に向けた具体的な行動計画と達成指標 |
| 2021年 | 法政大学SDGsパートナーズ設立 | パートナーシップでのSDGs達成 |
| | 法政大学SDGs+プロジェクトレビューミーティング実施 | 教員、職員、学生によるプロジェクトのマネジメント |
| | Voluntary University Review「法政大学SDGs+レポート」発行 | 大学における自発的なSDGs進捗レビュー |

法政大学×SDGs

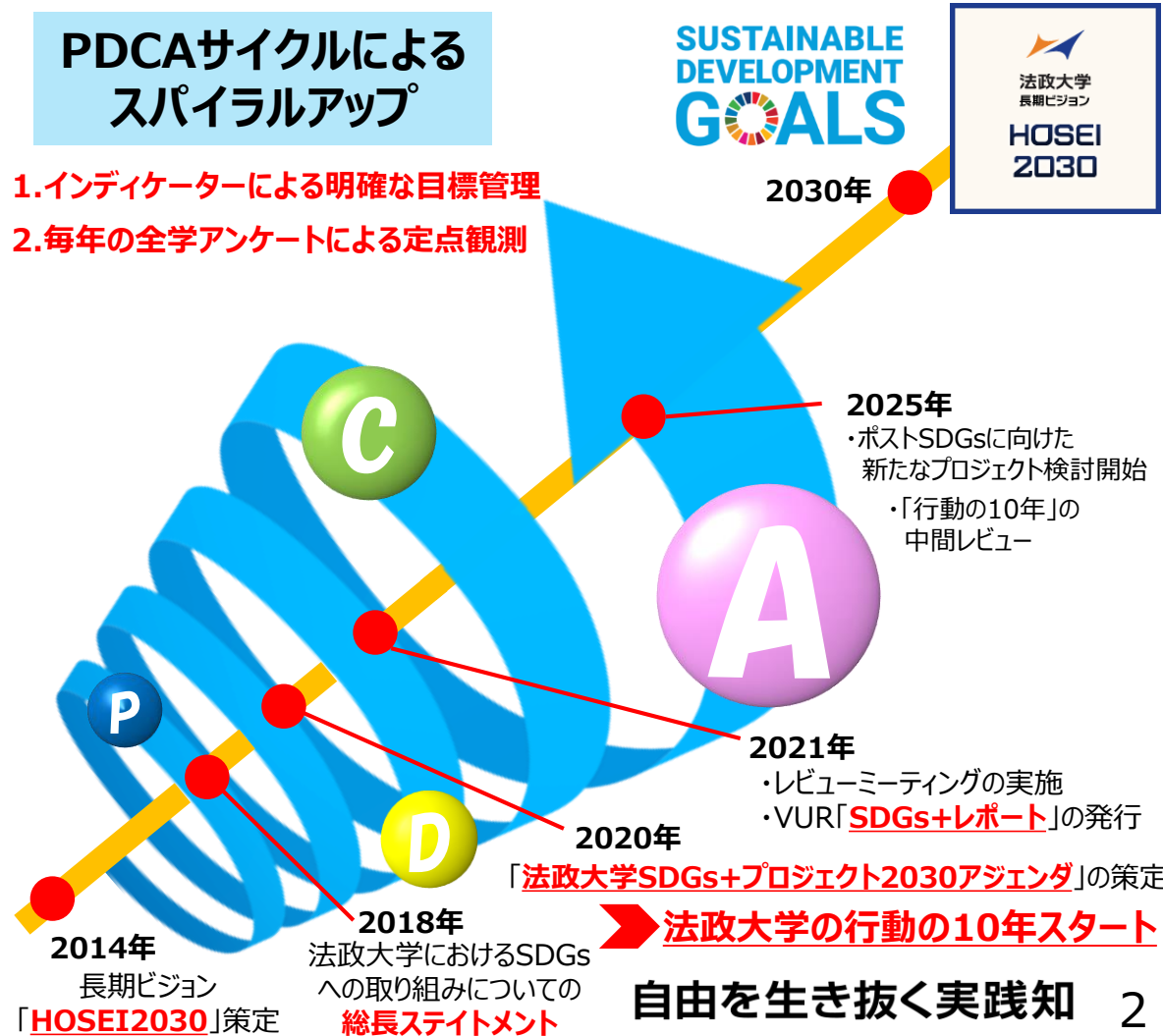
法政大学SDGs+推進特設部会全体像



法政大学SDGs+推進特設部会の2030年に向けた動き

PDCAサイクルによる スパイラルアップ

- 1.インディケータによる明確な目標管理
- 2.毎年の全学アンケートによる定点観測



法政大学SDGs+2030アジェンダ

法政大学独自の**2030アジェンダ**を策定。「教育」「研究」「社会貢献」「学生」を軸に、それぞれゴール・ターゲット・インディケーター・2030年までの目標値を設定し、**パートナーシップでの目標達成**を目指す。

毎年度進捗状況や社会情勢等を確認し、目標やターゲット、インディケーター等の**適切な見直し・再設定**を図る。

法政大学SDGs+2030アジェンダ全体像

教育×SDGs

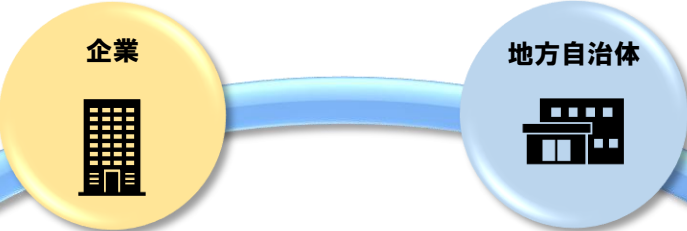
ゴール1 SDGs人材育成のためのあらゆるプログラムを設置し、SDGs人材を世界中に輩出する。

| ターゲット | インディケーター | 目標値 (2030年次) |
|--------------------------|---------------------------------|--------------|
| 1. 1 全ての学生がSDGsについて理解する。 | 1. 1. 1 オンライン講座「SDGs入門」の受講者数 | 累計1万人以上 |
| | 1. 1. 2 SDGsサティフィケート取得者数 | 累積2,000人以上 |
| | 1. 1. 3 SDGsに関する正課外教育プログラムの受講者数 | 累積5,000人以上 |

社会貢献×SDGs

ゴール3 社会との接続を強化し、誰一人取り残さない社会を構築する。

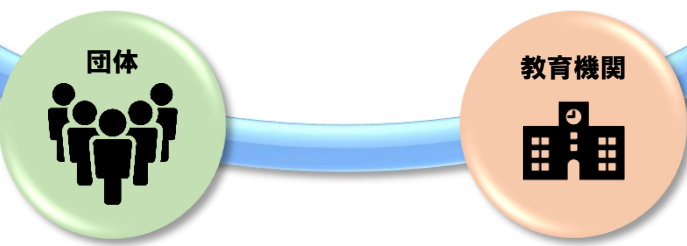
| ターゲット | インディケーター | 目標値 (2030年次) |
|---|--|--------------|
| 3. 1 SDGsの「leave no one behind (誰一人取り残さない)」の理念に基づき、誰もが無償で受けられるプログラムを提供する。 | 3. 1. 1 SDGsに関連する講座、セミナー、シンポジウムの開催数 | 累積20以上 |
| | 3. 2. 1 SDGsを軸とした高校教育と大学教育の接続プログラムを実施する。 | プログラム実施数 |



パートナーシップ×SDGs

ゴール5 あらゆる課題に対して、パートナーシップで目標を達成する体制を構築する。

| ターゲット | インディケーター | 目標値 (2030年次) |
|--|---------------------------|--------------|
| 5. 1 地方自治体や企業、大学など様々なパートナーとの協力体制を構築する。 | 5. 1. 1 地方自治体のパートナー数 | 10以上 |
| | 5. 1. 2 企業のパートナー数 | 10以上 |
| | 5. 1. 3 大学など教育機関のパートナー数 | 10以上 |
| 5. 2 様々なパートナーとコミュニケーションを図り、新しい価値を創造する。 | 5. 2. 1 パートナースコミュニティ等の開催数 | 累積10回以上 |



研究×SDGs

ゴール2 SDGs達成に貢献する研究を推進し、社会に発信する。

| ターゲット | インディケーター | 目標値 (2030年次) |
|--|------------------------------------|--------------|
| 2. 1 SDGs達成に貢献する研究やSDGsに関連する研究を活発に行い、発信する。 | 2. 1. 1 SDGs登録プロジェクト数 | 累積100以上 |
| | 2. 1. 2 SDGsに関連した他機関等との共同研究数 | 累積50以上 |
| | 2. 1. 3 ホームページや冊子等で発信するSDGsに関する研究数 | 累積500以上 |

学生×SDGs

ゴール4 学生があらゆる場所で活躍できるフィールドを提供する。

| ターゲット | インディケーター | 目標値 (2030年次) |
|----------------------------------|---|--------------|
| 4. 1 全ての学生がSDGs達成に貢献する取り組みを実施する。 | 4. 1. 1 SDGs Action Students of HOSEI (SASH) 登録者数 | 累積500人以上 |
| | 4. 1. 2 認定プロジェクト数 | 累積100以上 |
| 4. 2 世界中の学生とSDGsをテーマにした交流を実施する。 | 4. 2. 1 海外学生との交流プログラムの参加人数 | 累積1,000人以上 |

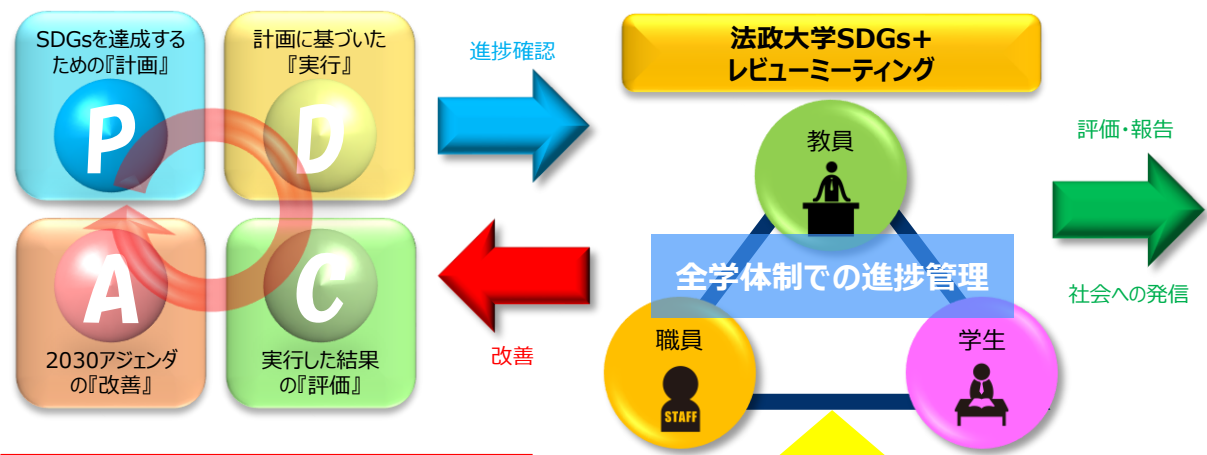
法政大学SDGs+PDCAサイクル

独自の2030アジェンダの1年間の進捗状況を確認・評価し、行動計画の見直し等を行うことを目的に、「**法政大学SDGs+レビューミーティング**」を実施。本学の**全関係者**（教員「総長、担当理事、座長、委員、サポート教員※1」、職員「推進特設部会事務局、アンバサダー※2」、学生「SASH※3」）が参画。

レビューミーティングの結果を踏まえ、取り組みの進捗状況を報告するための「**VUR（Voluntary University Review）**」として、「**SDGs+レポート**」を発行。レポートでは、推進特設部会の取り組み内容の紹介に加え、独自に定めた2030アジェンダの進捗状況を確認。

※1 サポート教員 SDGsに関する知見を持つ専門家により構成された教員組織
 ※2 アンバサダー SDGsへの関心が高く、一定のスキルを持つ職員により構成された組織
 ※3 SASH SDGsに積極的に取り組む学部生・大学院生により構成された学生組織

法政大学SDGs+PDCAサイクルイメージ

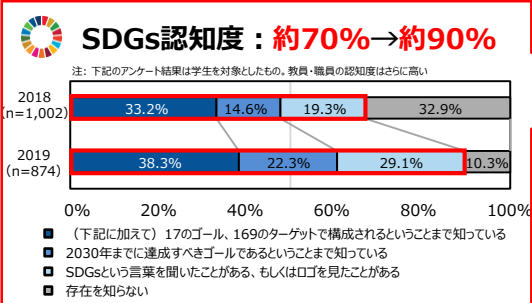


各ページでは、各ゴールに対してKPIに基づいた進捗状況の確認を行い、それに対する自己評価および参加者等の声を掲載。次年度以降の更新も見据えたコンパクトなデザインを志向



外部の**第三者による評価**も実施。→

- ＜2023年度協力者＞
- 東京ガス 佐藤 氏
 - 下川町 亀田 氏



▶ **法政大学SDGs+2030アジェンダ**
 ▶ **全学SDGs認知度調査アンケート** 毎年度実施
 各指標やデータを用いた現状分析・進捗管理

詳細は本学HPに掲載中（全学SDGs認知度調査アンケート）
<https://www.hosei.ac.jp/sdgs/hosei/hosei/>

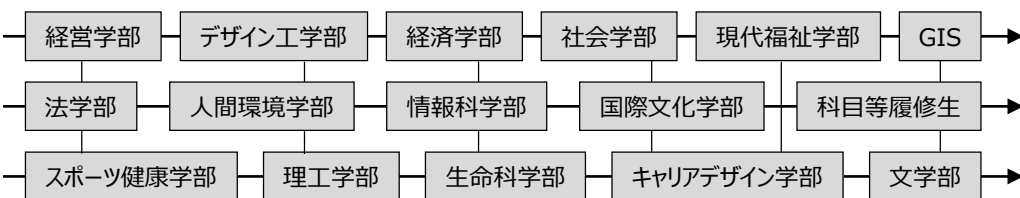
Goal 1: 教育×SDGs EDUCATION for SDGs

SDGs人材育成のためのあらゆるプログラムを設置し、SDGs人材を世界中に輩出する



法政大学SDGs+プログラム (SDGs科目群)

- ▶ **全学部 (15学部)** からSDGsに関わる多様な科目の提供 (提供科目数 2021年度時点: 761科目)
- ▶ SDGsオンデマンドコンテンツの視聴およびSDGs科目群の所定の単位を修得した学生に**修了証明書 (デジタル証明書)**を発行



デジタル証明書「オープンバッジ」

修了証明書授与式



修了証明書取得者数一覧

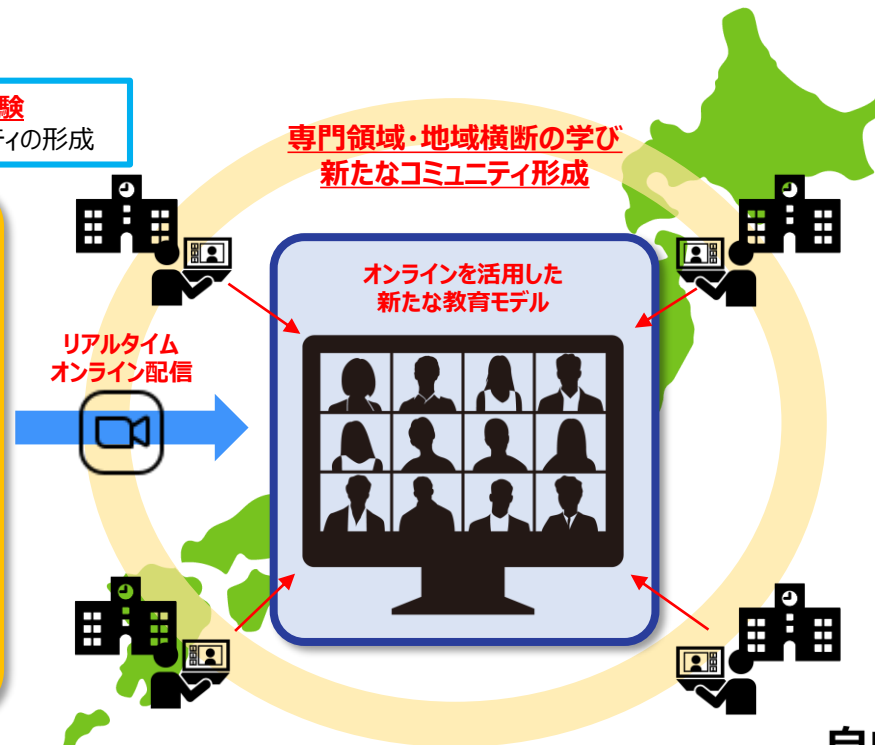
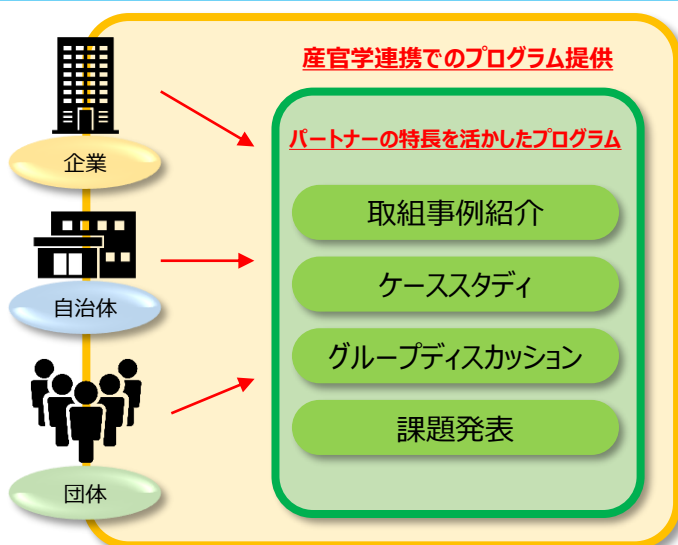
| 年度 | 春学期 | 秋学期 | 合計 |
|------|-----|-----|------|
| 2019 | 6名 | 8名 | 14名 |
| 2020 | 4名 | 15名 | 19名 |
| 2021 | 17名 | 21名 | 38名 |
| 2022 | 10名 | 18名 | 28名 |
| 2023 | 8名 | | 8名 |
| 総計 | | | 107名 |

SDGsオンデマンドコンテンツ
視聴者数は**1500人以上**

▶ 今後の**取得者数増大**

法政大学SDGs実践知ゼミナール

- ▶ 企業・自治体等による講義、ディスカッションを通じた**実践の体験**
- ▶ **学部・大学を超えた**多様な学生が学び合うラーニングコミュニティの形成



- <参画大学>
- 法政大学
 - 関西大学
 - 明治大学
 - 千代田区キャンパスコンソ構成大学
 - 大妻女子大学・同大学短期大学部
 - 共立女子大学・同短期大学
 - 東京家政学院大学
 - 二松学舎大学
- <連携実績>
- みずほ銀行
 - セブン&アイ・ホールディングス
 - SUNSHOWグループ
 - ミサワホーム総合研究所
 - MS&ADインターリスク総研
 - BOTLTO
 - JTБ
 - ソラシドエア
 - 日本総合研究所
 - 神奈川県
 - 札幌市

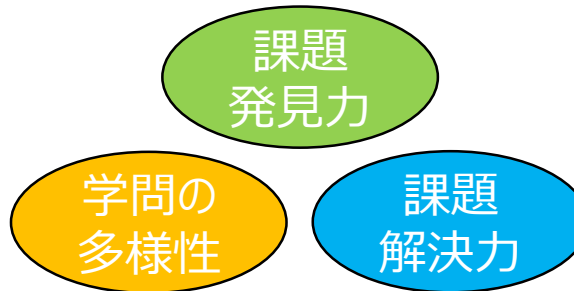
STARTプログラム (SDGs Target Active learning Revolutionary Trial Program)

- ▶ SDGsを先駆的に取り組む企業による講義、現地フィールドワーク、グループワークを通じた**実践の体験**
- ▶ **学部・大学・高校を超えた**多様な大学生・高校生が学び合うラーニングコミュニティの形成
- ▶ 一般財団法人三菱みらい育成財団の助成事業に採択

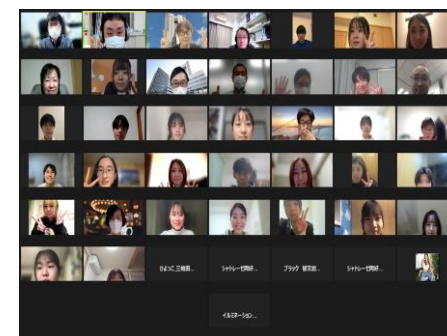


＜プログラムの目的＞

- ① **問いをデザイン**する力
- ② 固有の**学問領域にとらわれない**思考
- ③ 社会のために**行動する実践力**



⇒ **変化が激しく、予測できない社会**の中で必要とされる力を養成



プログラム実施の様子

＜2022年度講師企業＞



みずほ銀行

株式会社みずほ銀行



株式会社セブン & アイ・ホールディングス

立ちどまらない保険。



三井住友海上

三井住友海上
火災保険株式会社



株式会社日本旅行



フィールドワークの様子

Goal 2: 研究×SDGs RESEARCH & INNOVATION for SDGs

SDGs達成に貢献する研究を推進し、社会に発信する

研究×SDGsの発信

- ▶ 本学教員によるSDGsに関わる研究内容をWebサイトで発信
- ▶ 14学部[※]の教員、44記事掲載
- ▶ 企業や自治体等との連携強化を促進

理系学部研究室ガイド

- ▶ 受験生向けの理系学部選びのコンパスの1つ
- ▶ 126研究室がSDGsに関連
- ▶ 冊子およびWebでも閲覧可

▶ 学部別・研究分野ごとの検索機能
▶ 研究室ごとに関連ゴールのマッピング

▶ 関連ゴールのマッピング
▶ 関連ゴール別の検索機能

社会向け

受験生向け

研究の集積

▶ 共同研究の促進
▶ 研究リソース・情報提供

▶ 研究成果の活用した課題解決
▶ 新たな連携事業の創出

法政大学

研究×SDGs

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

- ▶ 「研究×SDGs」による社会貢献
- ▶ SDGsに関連する研究の拡大

▶ SDGsと研究のつながりの発信
▶ SDGsに関心が高い学生の獲得

▶ SDGsを活用した学部選び
▶ 研究と社会のつながりを把握

受験生

Goal 3: 社会貢献×SDGs SOCIAL CONTRIBUTIONS for SDGs

社会との接続を強化し、誰一人取り残さない社会を構築する

4 質の高い教育をみんなに

8 働きがいも経済成長も

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナリシップで目標を達成しよう

SDGs学習用オンデマンドコンテンツ配信

- ▶ SDGs初学者を対象とした学習コンテンツを学外へ広く**無償で開放**
→ **誰一人取り残さないSDGs教育**に貢献
- ▶ 政府関係者、自治体関係者企業関係者、NGO/NPO、市民団体等、**パートナーシップ**の下でコンテンツを作成
- ▶ JMOOC、YouTube、LMS等、多様なプラットフォームでの公開
- ▶ JMOOCでは、**延べ1万人**以上が受講

講義内容（約300分のコンテンツ）

1. **持続可能な開発とは**
2. **2030アジェンダとSDGs**
3. **SDGs達成に向けた取り組み方法**
4. **SDGs達成に向けた各主体の取り組み**

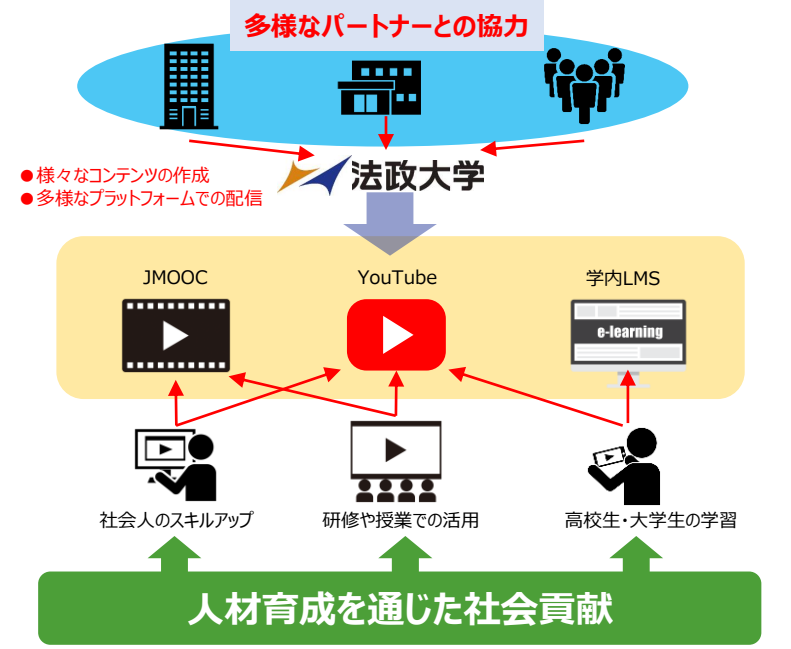
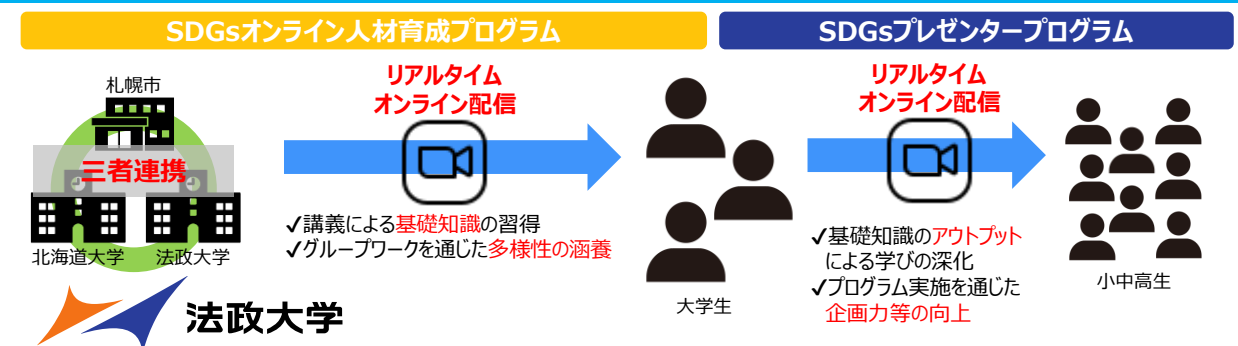


JMOOC講座「SDGs入門」↑→



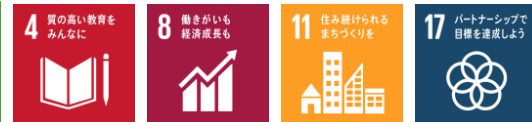
自治体等とのSDGs連携事業

- <SDGsオンライン人材育成プログラム／SDGsプレゼンタープログラム>
- ▶ 札幌市×北海道大学×法政大学による**三者連携**プログラム
 - ▶ 大学生が次の世代（小中高生）に対して、**SDGsを伝えていく**ための「伝え手」を目指すプログラム
 - ▶ 環境広場さっぽろに会場した小中高生に対して、大学生が考案した**SDGsの学びプログラム**を実施
- <陸前高田市SDGsワークショップ>
- ▶ **SDGs連携協定**に基づいた、陸前高田市と法政大学の連携プログラム
 - ▶ 陸前高田市の事業者が抱える課題に対して、大学生が**SDGsを軸とした課題解決策を提案**



Goal 3: 社会貢献×SDGs SOCIAL CONTRIBUTIONS for SDGs

社会との接続を強化し、誰一人取り残さない社会を構築する



SDGs WEEKsの開催

- ▶ **産官学連携**による多様なプログラム等を集中的に開催するイベント
- ▶ **他大学や海外大学**とのコラボレーション
- ▶ **高校生・大学生**の他、**社会人**も多数参加



※ KLASH

SDGsに積極的に取り組む両大学の学生団体（法政大学：SASH、関西大学：関西大学SDGsキャンパスサポーター）により構成された学生組織。共同でプロジェクトを進めていくことでSDGsの更なる普及・達成を狙うことを目的に発足。
 名前の由来は「衝突」を意味するClashから発想を得て、「両大学の学生がともに刺激を与え合いより良いものを生み出していく」という意味を込めている。Cではなく敢えて関大（K）と、法政（H）をチーム名に入れた。

KANDAI×HOSEI SDGs WEEKs

法政大学企画

企業／自治体セミナー



- ✓企業／自治体がSDGsを取組む意義
- ✓特長を活かしたSDGs実践例の紹介
- ✓横断的な思考力の涵養

<連携実績>

- ・内閣府
- ・千代田区
- ・神奈川県
- ・横浜市
- ・札幌市
- ・陸前高田市
- ・下川町
- ・積水ハウス
- ・大成建設
- ・7&i・HD
- ・みずほ銀行
- ・日本コカ・コーラ
- ・凸版印刷
- ・NHK など

SASH SASH企画



<古着ファッションショー>

- ✓キャンパス内での古着回収
- ✓企業と連携し、古着をリメイク
- ✓リメイクした古着のファッションショー
- ✓YouTube Liveでの配信

<トークセッションなど>

- ✓学内の他の団体とのコラボレーション
- ✓若い世代でSDGsアクションを起こしている著名人によるトークセッション
- ✓大学生同士のディスカッション

海外大学とのSDGs交流会



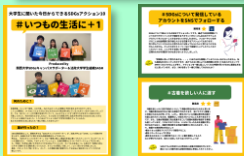
- ✓SDGsをテーマにした海外の大学生のオンライン交流会
- ✓日本（他大学の学生含む）、中国、韓国、ベトナムが参加
- ✓各国の文化や風習等の違いから見えてくるSDGs
- ✓「Think Globally, Act Locally」の理解

両大学連携企画



法政総長・関大大学長によるSDGs対談

- ✓トップによるSDGs連携の展望
- ✓持続可能な社会に対して両大学が貢献できる役割



両大学のSDGs学生団体による連携

- ✓SDGsアクションのポスター共同作成
- ✓両大学キャンパス内での展示
- ✓大学生のSDGsアクションの啓発



SDGs合同学生団体「KLASH※」

- ✓高大連携ワークショップ
- ✓オンラインを活用
- ✓個人でできるSDGsアクションの検討

関西大学企画

企業／自治体セミナー

オンラインフィールドワーク

トークセッション

ワークショップ

ポスター展示

図書館イベント

プログラムの相互開放



Goal 4: 学生×SDGs STUDENT ENGAGEMENT for SDGs

学生があらゆる場所で活躍できるフィールドを提供する

SASH (SDGs Action Students of HOSEI)

- ▶SDGsに**積極的に取り組む**学部生・大学院生の登録・応援制度
- ▶**情報交換**の場や機会の提供
- ▶SDGsに関する**企画・実施**の支援
- ▶SDGsに関する取り組みの**発信**支援



SASHによる自主SDGs企画例

高大連携企画

<MEAT FREE MONDAY>
 ✓畜産業と環境の関係の講義
 ✓個人ができる**アクション**について
 グループディスカッション
 ✓検討した**アクションの実践**
 ✓実践**結果の共有**

ディスカッションイベント

✓**大学生が興味を持ちやすく**、かつ身近な課題を取り上げたイベント
 →●ジェンダー-後進国日本
 →●ファッション×SDGs など
 ✓一方的な情報伝達ではなく、**双方向のコミュニケーション**を軸としたイベント

他大学との連携企画

関西大学のSDGs学生団体との連携
 ✓SDGsアクションのポスター**共同作成**
 ✓両大学キャンパス内での**展示**
 ✓大学生の**SDGsアクションの啓発**

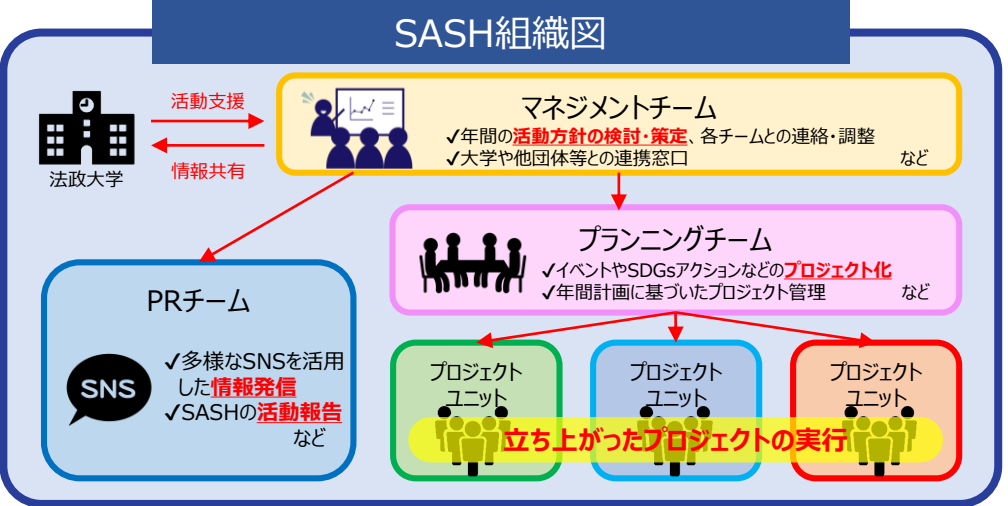
「SDGs×キャリア」イベント

<SDGsと仕事のリアル>
 ✓SDGsに仕事として携わっている**社会人を招き、トークセッション**を開催
 ✓**就職活動やキャリアとSDGs**を掛け合わせた初めてのイベント

古着リメイク×ファッションショー

<Re:Approach Fashion>
 ✓キャンパス内での古着回収
 ✓**企業と連携し**、古着をリメイク
 ✓リメイクした**古着のファッションショー**
 ✓YouTube Liveでの配信

↑YouTube Live配信の様子
 ←当日のファッションショーの様子



フードロスミュージアム共催

✓横浜で開催された**フードロスミュージアムを共催**
 ✓事前の**農家へのインタビュー**や、企画会議等への参画、当日の会場設営や受付、案内等、**全面的に協力**
 ✓キャンパス内での**フードロス啓発ポスターの掲示**やイベント周知など、フードロスミュージアムに絡めた**学内での活動も展開**

イベント当日の様子

アイカサの導入提案

✓キャンパス内の傘の廃棄量削減のため、アイカサの導入について**大学へ提案**
 ✓他大学の導入状況や利用率等を**ヒアリング**し、導入後の具体的なメリットやSASHの活動計画を提示
 ✓導入後も利用者数の拡大や、**利用率の変化、傘の廃棄量の推移を計測**し、継続した活動を計画

↑設置もSASHが積極的に協力



Goal 4: 学生×SDGs STUDENT ENGAGEMENT for SDGs

学生があらゆる場所で活躍できるフィールドを提供する

4 質の高い教育を
みんなに

17 パートナリーシップで
目標を達成しよう

KANDAI×HOSEI SDGsアクションプランコンテスト

- ▶ 大学生がSDGs達成に向けた**実践可能な行動計画**「アクションプラン」を募集・表彰
- ▶ 関西大学との連携実施、大学間連携での**学生活躍の場の創出**
- ▶ 両大学の学生により構成された**混成チーム**も参加
- ▶ **サポート企業**として複数の企業が参画



2020年度実施



- <入賞チーム/発表テーマ>
- RSフルドロン (法大) ※最優秀賞
/ベトナムと日本の魔法の掛け算
 - 吉田ゼミ (関大) ※優秀賞
/文字から文字へのトーン
 - SANO PRO (法政) ※優秀賞
/ベトナム介護人材に向けた日本語習得コースの開発と実践
 - Plastic For Future (関大) ※サポート企業賞
/ペットボトルキャップの可能性~明日への未来予想図~

2021年度実施



- <入賞チーム/発表テーマ>
- 宇津見あゆみさん (関大) ※最優秀賞、キリンビレッジ (株) 賞、オーディエンス賞
/ジーンターからで楽しく学び～ステイオンに縛られない自由な人生を～
 - Yasuku (関大) ※優秀賞、(株) セブン&アイ・ホールディングス賞
/Yasuku ~小売店舗から出るフードロス削減するアプリ~
 - Insect3.0 (関大) ※優秀賞
/質色のコバボ!メコン川流域の昆虫食×日本の障害者就労!
 - Divers (法政・関大混成チーム) ※クリエイティブ・ダイレ (株) 賞
/企業×商店街×保育園～街と人をつなぐビル～

2022年度実施



- <入賞チーム/発表テーマ>
- Ivy's (法政大学) /LifeMe-日本在住外国人の終活の架け橋に- ※最優秀賞
 - チーム共生社会 (法政大学) /草ストロで繋ぐZ世代と地域コミュニティ~日本中に草ストロを届けたい!~ ※優秀賞、(株) 日本旅行賞
 - 政策創造研究科 渡辺 萌絵さん (法政大学) /地域の多様な人々がゆるく繋がる新たな都市型コミュニティづくり ※優秀賞
 - クワカリー (関西大学) /献血ごっこ ※クリエイティブ・ダイレ (株) 賞
 - 地域再生 (丹波) 展示グループ (関西大学) /建築デザイン技術を活かした自然遺産の豊かさを伝える展示計画 ※ジールサイエンス (株) 賞
 - おはる畑 (関西大学) /堺市緑計画~空き地を学生が侵略~ ※(株) セブン&アイ・ホールディングス賞、オーディエンス賞
 - Magoes (法政大学) /ウーばあじちゃん 大学生×高齢者 住みやすい社会へ ※(株) 東和エンジニアリング賞

2022年度実施



- <入賞チーム/発表テーマ>
- ガネーシャ (法政大学・関西大学混成チーム) /エコバッグが世界を救う ※最優秀賞、クリエイティブ・ダイレ (株) 賞、(株) 日本旅行賞
 - イノベーション・マネジメント研究科 高瀬 瑛 (法政大学) /女性活躍を推進する公平性と企業の成長を両立する取り組み~「性別のアンコンシャスバイアス」を是正する新しい研修の開発~ ※優秀賞
 - 人間健康学部/村川ゼミ (関西大学) /国籍・障がいの壁を超えた子どもeスポーツ世界大会の実施 ※優秀賞
 - 関西大学SDGsキャンパスサポーター (関西大学) /ベジッとスクール~料理教室でエシカルスイッチオン!~ ※ジールサイエンス (株) 賞
 - eスポーツみっこ倶楽部 (関西大学) /産官学民連携のeスポーツカフェによる高齢者の社会課題解決 ※(株) セブン&アイ・ホールディングス賞
 - 社会学部 劉ゼミ 防災対策本部 (関西大学) /By myself~迫りくる恐怖から留学生が生き抜くために~ ※(株) 東和エンジニアリング賞
 - SMP (法政大学) /未来へ届けるSDGs絵本 ※オーディエンス賞



ゴールドサポート

シルバーサポート



自由を生き抜く実践知 11

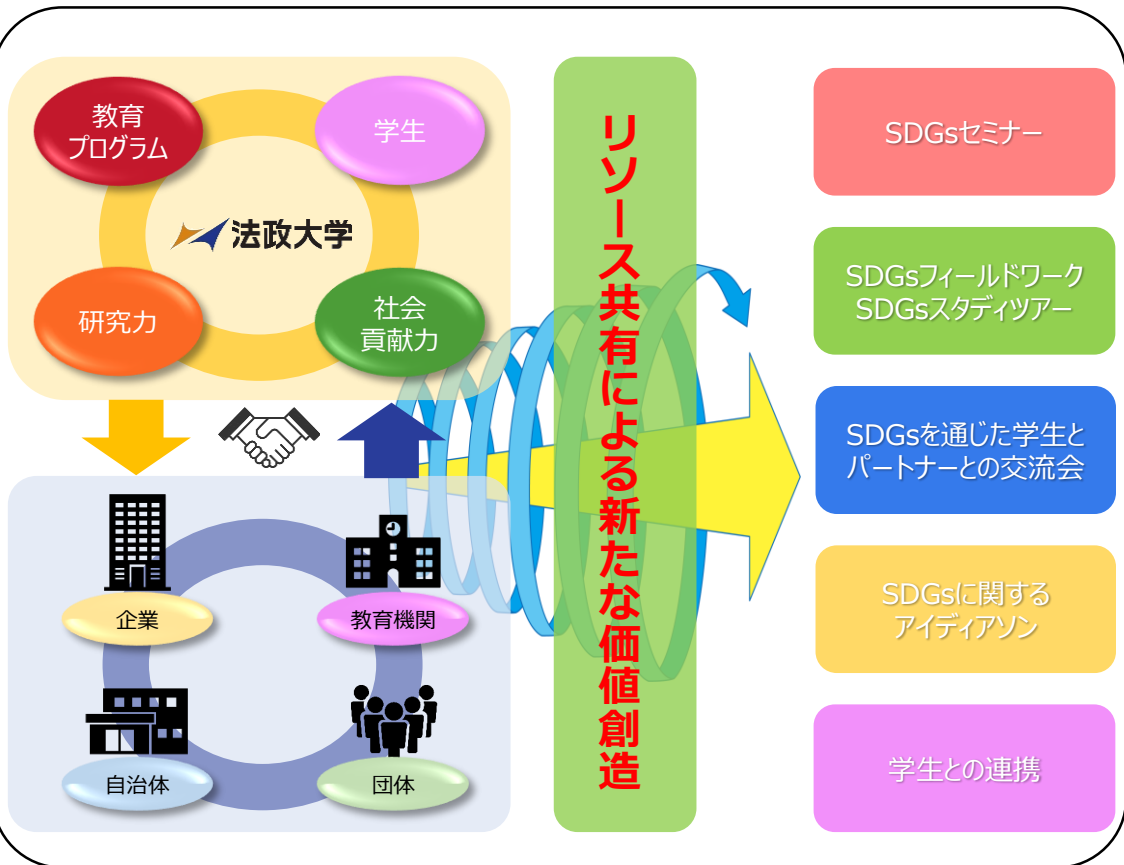
Goal 5:SDGs+ (プラス) パートナースィップ PARTNERSHIP for SDGs

あらゆる課題に対して、パートナーシップで目標を達成する体制を構築する



法政大学SDGsパートナーズ (HSP)

- ▶ 本学が目指す「次世代のSDGs人材育成・輩出」を実現するためのプラットフォームを形成
- ▶ 地方自治体や企業、NPO、他の教育機関など、様々なパートナーと協力・連携
- ▶ 大学⇄パートナー間での連携だけではなく、学生⇄パートナー間の連携も実現
- ▶ それぞれが有する様々なリソース等を活用した連携プログラムの実施



＜連携を実施している主な加盟パートナー＞

